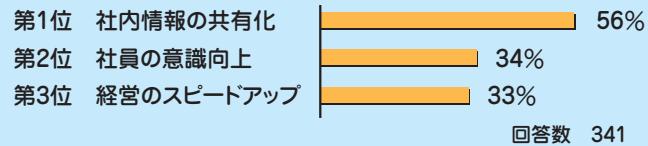




情報の流れをもっと速くスムーズにしよう・

## 先進企業は情報共有に効果を実感

「情報化投資をした結果、どのような効果がありましたか?」



経済産業省推進事業ITSSP事務局「平成15年度ITSSP参加企業経営者フォローアップアンケート集計結果」より作成。

(平成13年度、14年度にITSSP事業に参加した中堅・中小企業経営者への調査)

をしているのならすぐに行動を起こすべき。一刻も早く情報をスピーディに共有する仕組みをつくりだそう。実際、ITによる経営改革に取り組んだ先進企業の結果を見ると、「情報化投資による効果」として第1位に上げられたのが「社内情報の共有化」であった(経済産業省推進事業ITSSP事務局「平成15年度ITSSP参加企業経営者フォローアップ・アンケート」より)。これは、ソフトやハードに多少の投資をしておらず、ITSSP事務局「平成15年度ITSSP参加企業経営者フォローアップ・アンケート」より)。これは、ソフトやハードに多少の投資をしておらず、ITSSP事務局「平成15年度ITSSP参加企業経営者フォローアップ・アンケート」より)。これは、

情報共有を進めるには、グループウェアの活用が最も手っ取り早い。グループウェアは、スケジュール表示や伝言伝達、回覧機能など、情報を流すための仕組みを備えたソフトウェアだ。20人まで、50人までとといった利用人数ごとに料金が定められており、社内のサーバーに情報を集約し、その内容を個々のパソコンから見られるといった使い方が一般的だ。つまり、会社のパソコンがLANでつながっているならば、サーバーとグループウェアを用意すれば、スタートできる。

ではどんな製品を利用すればいいのだろうか。次項で、中小事業所向けのサーバーとグループウェアソフト製品を具体的に紹介する。

「情報化投資をした結果、どのような効果がありましたか?」

第1位 社内情報の共有化 56%

第2位 社員の意識向上 34%

第3位 経営のスピードアップ 33%

回答数 341

経済産業省推進事業ITSSP事務局「平成15年度ITSSP参加企業経営者フォローアップアンケート集計結果」より作成。

(平成13年度、14年度にITSSP事業に参加した中堅・中小企業経営者への調査)

用意するのは  
ソフトとサーバー

もその効果が十分見込めることがあります。また、情報共有化が「効果」として挙げられているのは、それが会社の喜ばしい変化として経営者の目に映ったということでもある。行動を起こした会社は、そのメリットを十分に実感しているのだ。

## グループウェアで情報の流れをすっきりしよう

## グループウェアに必要なもの

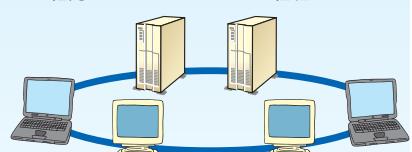
パソコン

・できれば利用者一人1台



LAN (ラン)

・社内のパソコンをつなげる仕組み



グループウェアソフト

・各パソコンで使うから利用人数を確認

サーバー

・データをためる場所

## グループウェアで何をする?

スケジュール

・部門・グループで一覧できる

	日	月	火	水	木	金	土
土谷	9:00 ~10:00	9:00 ~10:00	...	...	...	...	...
佐山	9:00 ~10:00	...	...	...	11:00 ~12:00	...	...

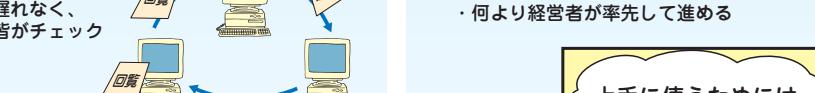
伝言

・まちがいなく届く



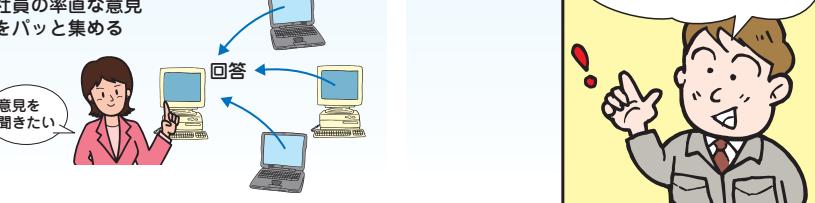
回覧板

・遅なく、皆がチェック



アンケート

・社員の率直な意見をバッと集める



## 注意点は?

○ソフトウェアは――

- ・実際に使ってみて使いやすいものをバージョンアップに対応しているか
- ・系列企業と同じソフトを選ぶと便利な場合もある

B社

共有

A社

C社

企業間でスケジュールを共有できるケースも!

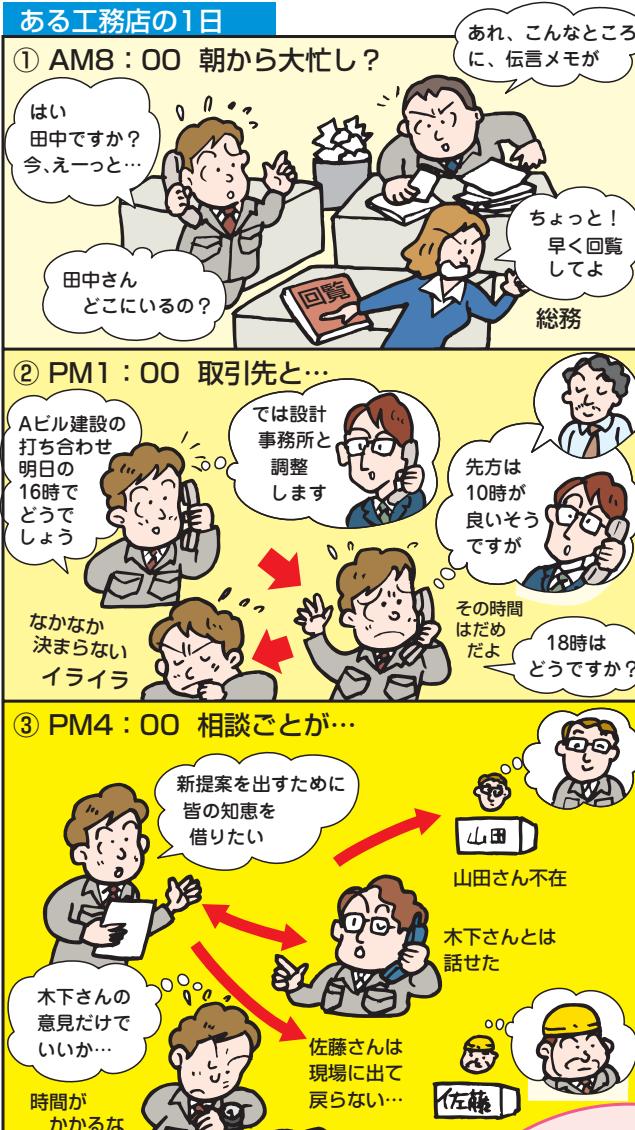
○運用は――

- ・必ず使うための仕組みづくり
- ・何より経営者が率先して進める

上手に使うためには仕組みづくりが必要なんだね

回答

意見を聞きたい



電話が入っていないか」と確認のためわざわざ会社に電話を入れてくる

社員の意見やアイデアを簡単に集めることができない

社員の意見やアイデアを簡単に集めることができない

社員同士が、お互いにどんな仕事をしているかわからない

社員同士が、お互いにどんな仕事をしているかわからない

5つ以上当てはまつたら少々問題。情報の扱い方が下手な会社ということだ。「連絡」「調整」など効率化すべき仕事に時間をとられ、一方では社員が集めた貴重な情報や知恵、いわば利益の源泉を捨ててしまっている。もし、こんな「ムダ遣い」

ある社員が良い情報を入手してきても、上司一人にしか伝わらない

ある社員が良い情報を入手してきても、上司一人にしか伝わらない

備品の利用管理があいまいで、誰が持ち出しているのかわからな

備品の利用管理があいまいで、誰が持ち出しているのかわからな

関連会社数社とプロジェクトを進めているが、スケジュールの調整が大変だ

関連会社数社とプロジェクトを進めているが、スケジュールの調整が大変だ

## 情報の流れをもつと速くスムーズにしよう

あなたの会社の中は、情報がスムーズに流れているだろうか?

目

でチェックしてほしい。

不在のとき、顧客に状況を即答できない

会議時間などがなかなか決まら

□社内の決定事項、お知らせが全員に行き渡るまで時間がかかる

□不在時の伝言メモが机の書類で埋もれている

□社外にいる営業担当者が「何か

埋めることが

アを簡単に集めることができない

□社員の意見やアイデアを入れてくる

社員同士が、お互いにどんな仕事をしているかわからない

よくわかつていな

いことがある



組織のパワーを十分に発揮するには豊富な情報をスピーディに共有することが欠かせない。本コーナーでは、グループウェアを使った情報共有の仕組みづくりを検討する。